

楽しく学ぼう♪ 生涯学習 ページ

ブレ国文祭「演劇祭」が 開催されました

平成20年度に開催される「常世の国（くふん祭）」に先駆けて昨年11月24日（土）、行方市文化会館において、「演劇祭」が行われました。

公演内容は、麻生高等学校演劇部が交通事故でかけがえのない親友を亡くした物語を、鉾田第一高等学校演劇部が高校の生徒会を題材にコミカルな物語を、玉川小学校5年生は地元で伝わる民話を朗読劇で、玉造座・演劇集団☆ハジメ・THEカンパニー同好会は友情・裏切りそして孤独の中で得るものの物語を演じ、会場を訪れた人々からは「本格的な公演で感心した」、「歴史のページを知った」等の意見が寄せられ、盛況のうちに幕を閉じました。

平成20年には、さらにパワーアップした演劇祭が行方市文化会館にて開催されますので、是非お出かけ下さい。



→麻生高校「夏美香」



→鉾田一高「楽しい生徒会」

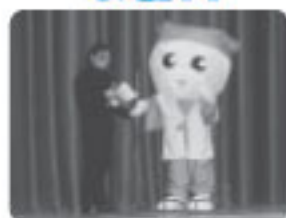


→玉川小「観望堂人と阿弥陀仁左衛門」



→玉造座「白を贈る者たち」

国民文化祭 Q&A



国民文化祭（国文祭）ってなに？
簡単に言うと団体（国民体育大会）の文化祭パレードです。国内最大の文化・芸術の祭典で、今年で22年目、茨城県では来年（2008年）の11月1日（土）～9日（日）の期間で開催されます。

行方市では、2008年の国民文化祭でどんなことをやるの？
演劇祭やシンポジウム、帆船の合同乗組など様々なイベントが開催されます。芸術文化・食文化・伝統文化など「行方の文化」を再発見できる企画が目白押しです。

参加したいんだけど…
どうすればいい？
様々なイベントに様々な形（出演者・ボランティアスタッフなど）で国文祭に参加していただけます。たくさんの方は参加を待っています。まずは、行方市教育委員会生涯学習課（02911-355-2111）までご連絡下さい。

こおりやま文学の風を感じて（文学散歩）



11月9日（金）、市立図書館主催の文学散歩が実施されました。これは、文学作品や作家ゆかりの地を訪ねながら、読書への理解を深めることを目的として実施されたものです。

50名の方が参加して、国の重要文化財「安積歴史博物館」やこおりやま文学の森資料館及び久米正雄記念館（大正時代の文士の館）を学芸員の説明を受けながら見学しました。

安積歴史博物館（旧福島県尋常中学校）は明治22年建築の鹿鳴館様式で、シャンデリアのついた講堂や優雅なバルコニーなど歴史を感じさせる威風堂々とした建物で参加者のみなさんの感嘆の声もあがりました。

また、大正時代の文士「久米正雄」の館にもあがり文学作品の生まれる環境もかいまみることができました。当日は、天候にも恵まれ、皆さん文学に対する理解が深まる一日となりました。

第2回行方市「輝く未来展」入賞者

〔絵画の部〕

市長賞 高須 歩武（大和一小1年）

議長賞 根本 葵（手賀小6年）

教育長賞 高野 圭吾（行方小1年）・永作 壮謙（麻生小2年）

斎藤 莉瑚（豊小3年）・松澤 真春（玉造小4年）

衣川 結（大和三小5年）・久保田瑠璃（大和一小6年）

〔書画の部〕

市長賞 高橋みずき（玉造小4年）

議長賞 有川 千尋（現原小3年）

教育長賞 椎名 晃大（行方小1年）・吉崎 月乃（麻生小2年）

稲川 夏帆（太田小3年）・コス工仁奈（三和小4年）

箕輪 麻衣（大和三小5年）・阿部 源司（行方小6年）

※教育長賞について、各学年より1名

受賞者の皆さん
おめでとうございます！



11/18（日）に表彰式が行われ、坂本市長から「どの作品もとても素晴らしく、皆さんが大きくなって、行方市から偉大な芸術家に育つことを期待しています」との講評がありました。



↑クローニーチャットによる人形劇



↑横田親子による読み聞かせ

12月8日（土）に青少年育成行方市民会議「親が変われば、子どもも変わる事業」の一環として「家族の絆を深めよう集い」が行方市文化会館で開催されました。

市内親子及び行方市民会議・青少年育成関係者263名が参加し、財団法人モラロジー研究所講師、渡邊晋三先生による「これからの教育と家族のあり方」についての講演では、熱の入った質疑があるなど、家族のあり方に関する参加者の関心の高さがうかがえました。

講演の間、子ども達は「おはなし玉手箱」による読み聞かせ及び「クローニーチャット」による人形劇を楽しみました。

また、親子一緒に「四つ葉会」による模範読み聞かせや参加者代表「横田照実親子」による読み聞かせ演技が行われ、子ども達も、真剣に聞き入っていました。

「家族のきずなを深めよう」集い
青少年育成行方市民会議

みんなわくわく移動体験

結城市「紬の里」

11月24日、成人教室の移動体験研修の参加者28名は、結城市の「紬の里」へ行き、藍染めと織物の体験をしました。

いつの時代も新しく懐かしい不思議な魅力をもつ藍。その藍を使って、輪ゴムを使った絞り染め、珍しい技法のかご染め等に挑戦しました。

また、機織り機で小さな「コースターづくり」スター2枚を織り上げ、楽しく有意義な一日を過ごしたようです。



機織り（コースターづくり）